

【学習提案】

試験名: ケア・コミュニケーション検定
 級: なし

■標準学習時間

36 時間

■対策教材

- ① テキスト『ケア・コミュニケーション』 発行:ウイネット
 編著:麻生塾ケア・コミュニケーション研究会
 監修:荒木 登茂子
- ② 『ケア・コミュニケーション 問題集』 発行:サーティファイ
 編著:サーティファイ コミュニケーション能力認定委員会

■標準学習カリキュラム(※テキストと問題集を同時並行で学習する場合)

週	時間	項目	テキスト	問題集	
1W	1	ケア・コミュニケーションの基本的な心構え	1-1 医療や介護におけるコミュニケーションを考える視点	練習問題1-1	
	2		1-2 医療や介護におけるコミュニケーションの役割	-	
2W	3~4	被援助者との関係を築くコミュニケーション	2-1 好感・信頼感を高めるコミュニケーション1	練習問題2-1(問題5~7)	
3W	5~6		2-2 好感・信頼感を高めるコミュニケーション2	練習問題2-2(問題8~10)	
4W	7~8		2-3 敬意を伝えるコミュニケーション	練習問題2-3(問題11~13)	
5W	9	被援助者の理解と情報の交換、行動化の支援	3-1 相手を受容し、共感する	練習問題3-1(問題14~17)	
	10				
6W	11		3-2 苦情やクレームに対応する	練習問題3-2(問題18~21)	
	12				
7W	13~14		3-3 わかりやすく説明し、同意を確認する	練習問題3-3(問題22~24)	
8W	15~16		3-4 主体的な選択や行動を引き出す	練習問題3-4(問題25~28)	
9W~10	17~20		(予備)	(予備)	(予備)
11W	21	(予備)	(予備)	(予備)	
11、12W	22~23	チームワークとコミュニケーション	4-1 チームの一員として仕事を進める	練習問題4-1(問題29~31)	
12、13W	24~25		4-2 建設的でさわやかに対話する	練習問題4-2(問題32~34)	
13W	26	その人らしさを大切にするコミュニケーション	5-1 視聴覚言語障害を持つ被援助者とのコミュニケーション	練習問題5-1(問題35、36)	
14W	27			5-2 認知症の被援助者とのコミュニケーション	練習問題5-2(問題37、38)
	28				
15W	29		5-3 人生の最期を迎える被援助者とのコミュニケーション	練習問題5-3(問題39、40)	
	30				
16W	31	(予備)	(予備)	(予備)	
17W	32	総合	-	模擬試験問題1	
	33	総合	-	模擬試験問題1 解説	
18W	34	総合	-	模擬試験問題2	
	35	総合	-	模擬試験問題2 解説	
	36	総合	-	模擬試験問題2 解説	

※「予備」の時間は、問題集の練習問題を行ったために時間が若干オーバーした場合のずれ込みを考慮して設けております。